



**災害、防災対策・安中市地球
温暖化対策実行計画・安中市
の魅力のPRについて**

武者 葉子 (公明党)

令和6年能登半島地震への対応について

- 問** 市職員の派遣活動での教訓は。
- 答** (総務部長) 輪島市へは、給水車両で給水支援を、かほく市では、住家被害認定調査や罹災証明書交付申請の受付事務の窓口応援に当たりました。被災者に寄り添った給水活動、情報の共有、コミュニケーションの重要性、防災業務のデジタル化推進の必要性を感じました。
- 問** トイレ環境が改善されたと話題になったトイレトレーラー、市で導入の考えは。
- 答** (同部長) 避難生活において、トイレを確保することは非常に重要な問題と考えます。導入・活用方法の研究を進めます。

学校施設の老朽化対策について

- 問** 体育館の空調整備は、喫緊の課題だが計画は。
- 答** (教育部長) 市内中学校3校の体育館へ気化式大型扇風機を2基ずつレンタルし、暑さ対策の検証を予定しています。

「あんなか5つのゼロ宣言プラスわん」について

- 問** 具体的な取り組みは。
- 答** (市民環境部長) 住宅用スマートエネルギーシステムや生ごみ減量容器の設置補助、電気自動車用急速充電器の設置、早生桐の植栽推進事業、プラスチックごみの再資源化、3010運動、食品ロスゼロ、殺処分ゼロへ不妊去勢手術補助金の拡充などの施策を市民協働で推進しています。

公式YouTube「安グルッ」について

- 問** 地域の魅力や文化を伝え本市のPRにつながる。若者や学生に企画制作に参加してもらうことはどうか。
- 答** (企画政策部長) 高校生のワークショップの動画を制作しました。若者や学生を中心とした動画制作を通じて、地域の魅力や課題、将来像など多角的に広く発信したいと考えます。



**道の駅・森林環境改善・職員
の働き方について**

金井 久男 (日本共産党安中市議団)

道の駅の位置づけについて

- 問** 横川駅は最西端の位置にあり、東南部からは距離があり過ぎる。防災を優先し、物産販売は限定的にすべきではないか。
- 答** (みりよく創出部長) 物産販売は、市内の物産を中心に販売する予定です。今後、基本計画や実際の管理運営に係わる事業者と協議検討していきます。

集客予測について

- 問** 軽井沢からの観光客を増やすというのは至難の業ではないか。
- 答** (みりよく創出部長) 軽井沢町・富岡市と連携協議して誘客体制の構築を図りたいと考えています。

森林環境改善について

- 問** 松井田城址の景観改善のために、森林環境譲与税を使って間伐ができないか。
- 答** (みりよく創出部長) 私有林、人工林を市が発注者になって間伐など実施することは可能と考えられます。

会計年度任用職員の実態について

- 問** 会計年度任用職員はどんな配置、条件で働いているのか。
- 答** (総務部長) パートタイムが556人、そのうち月額報酬が255人(女性が72.5%)、時間報酬が301人(女性が75.4%)です。全職員に占める割合は、46.6%となっています。年収は週35時間勤務の一般事務員のパートタイム任用職員で、267万円を見込んでいます。
- 問** 処遇改善についてはどうだったのか。
- 答** (同部長) 人事院勧告で正規職員に準じて、4月に遡及して給与を改定しています。

ALTの雇用変更について

- 問** 雇用形態を変更する理由は。
- 答** (教育部長) これまでは年度途中で指導者が交代してしまう弊害がありました。今後は年度初めから一年を通して民間業者から派遣されることとなります。